

平成23年度

研究紀要

第25号

川崎市総合教育センター

はじめに

今日の社会は価値観の多様化、国際化、情報化、少子高齢化など急速に変化を遂げています。それに伴い教育の場にも様々な課題が山積しています。このような状況において、これからの子どもたち一人一人に「生きる力」を培っていくことが、一層求められています。

川崎市総合教育センターは、学校教育の内容や教育指導の充実・改善、教職員の資質・指導力の向上、特別支援教育や情報・視聴覚教育、教育相談体制の確立等について、主導的な役割を果たす立場にあり、設立以来、川崎の教育の創造と発展に資することを目的とした調査研究を行ってまいりました。

今年度も、昨年度と同様に「実践研究」「調査・基礎研究」「外部機関との共同研究」の3つの研究分野を設定し、研究総括主題を『「生きる力」をはぐくむ川崎の教育の創造』といたしました。また「実践研究」の主題を『実感ある学びを創造する授業の在り方』とし、授業実践等に直結する研究を進めてまいりました。各室がそれぞれの特性を發揮し、相互の関連を密にしながら本市の教育活動及び児童生徒に係る調査研究も行ってまいりました。

ここに、平成23年度に終結した各研究会議の研究内容を、研究紀要第25号としてまとめることができました。この研究紀要が、これからの皆様の授業や研究の充実・改善に役立つことができれば幸いです。忌憚のないご指導並びにご批正を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、それぞれの研究に対しまして、当総合教育センター専門員をはじめ多くの方々からご指導やご助言をいただきました。改めて深く感謝いたしますとともに、それぞれの研究にお力添えをいただきました関係の方々には厚くお礼申し上げます。

2012年3月

川崎市総合教育センター
所長 竹田 文夫

目 次

川崎市総合教育センターの研究の推進	1
授業力向上を図るための校内授業研究会のあり方 ・・・カリキュラムセンター指導主事研究会議	5
教育の情報化推進計画並びに教育の情報セキュリティポリシーの策定 ・・・情報・視聴覚センター指導主事研究会議	13
特別支援教育体制充実事業 ・・・特別支援教育センター指導主事研究会議	17
思考力・判断力・表現力を育む学習活動の工夫 ・・・言語活動の充実研究会議	25
確かな知識を身に付けるための指導に関する研究 ・・・算数・数学科研究会議	45
総合的な学習の時間を充実させる探究的な学習 ・・・総合的な学習の時間研究会議	61
教科におけるキャリア教育の研究 ・・・高校教育研究会議	79
確かな学力を育む授業づくりをめざして ・・・ICT教育利用研究会議	99
コミュニケーション能力の向上をめざした英語指導法の研究 ・・・専門研究員による研究	119
中学校における教育相談の実践 ・・・カウンセラー研究員による研究	125

小学校・中学校のつながりを考えた伝統的な言語文化に関する指導	
・ ・ ・ 国語科研究会議	1 3 1
思いをもって豊かに表現する力を育む音楽科の授業をめざして	
・ ・ ・ 音楽科研究会議	1 3 7
小学校・中学校のスムーズな接続をめざした学習過程の工夫	
・ ・ ・ 体育・保健体育科研究会議	1 4 3
技術・家庭科における安全指導の工夫	
・ ・ ・ 技術・家庭科研究会議	1 4 9
児童生徒の道徳性を養うための「心のノート」の活用	
・ ・ ・ 道徳研究会議	1 5 3
児童生徒の成長に応じた学級活動の展開の工夫	
・ ・ ・ 特別活動研究会議	1 5 9
コミュニケーション能力の素地を育む外国語活動の工夫	
・ ・ ・ 外国語活動研究会議	1 6 3
健康と生活の関連性を意識し、生活をととのえる力を育む健康教育の工夫と展開	
・ ・ ・ 健康教育研究会議	1 6 9
だれにでもできる情報モラル教育	
・ ・ ・ 情報モラル教育研究会議	1 7 7
心の居場所としての学級づくりをめざして	
・ ・ ・ 学校教育相談研究会議	1 8 1
通常の学級における特別支援教育	
・ ・ ・ 特別支援教育研究会議	1 8 7